

2019/2020 年度 第 3 回常任委員会 議事要録

日時: 2019 年 12 月 1 日(日) 14:00-17:45

会場: 筑波大学東京キャンパス文京校舎 322 ゼミ室

出席者(敬称略): 呑海(委員長), 上村(事務局長), 赤澤, 牛島, 小山, 西脇(記録), 和知(以上常任), 青山, 野寄(以上通信常任)

1. 報告事項

1.1 小委員会・事務局

1.1.1 全国大会小委員会 (担当: 赤澤小委員長)

1) 第 51 回全国大会(東京大会)実施案[→報告資料 1]

- ・大会準備日は10月9日。
- ・全国大会実行委員会の募集についてはまだ詰めていない。常任委員会では新規募集の方向でとなっていたので、山下さんと共有し募集と並行して声掛けも行う。会報12月号にも記事掲載予定。
- ・2021年の秋田大会に関しては配布資料なしで審議事項に出す予定。

1.1.2 研究企画小委員会 (担当: 西脇小委員長)

DOC 進捗状況

- ・九州地域グループに打診中→今年度は難しいとの回答あり。別グループに打診検討。

1) 2019/2020 年度地域グループ・研究グループ更新情報照会について

- ・8 グループから回答あり(回答なし3 グループには再照会中), 広報担当へ更新依頼済。

2) 初年度地域グループ活動費徴収に係る地域グループ意向調査結果報告

- ・メール回答を含め 4 地域グループから回答あり(回答なし:6 地域グループ)。回答グループからは初年度グループ活動費徴収を行わないことに対しては賛同。

1.1.3 会報編集小委員会 (担当: 上村小委員長)

1) 編集作業進捗状況報告[→報告資料 2]

- ・9・10月号刊行済, 11月号近日配送予定。12月号刊行準備中。1月号の巻頭言は呑海委員長。

- ・酒井さん(以前の委員長)の追悼記事については、会報2月号以降掲載することとした(1/25日期限、1500字程度、1頁程度)。1号全体か複数号にわたるかなどや執筆者の詳細については今後確認することとした。

2) 『大学の図書館』の EBSCO 社データベースへの採録進捗報告[報告資料なし]

- ・継続検討とした。

1.1.4 会誌編集小委員会 (担当: 和知小委員長)

1) 会誌 46 号進捗状況

- ・査読論文について、今後の手順について確認した。47号の募集の準備を進めると報告があった。

1.1.5 広報小委員会 (担当: 和知小委員長)

1) 広報概況

- ・常任委員会の実施に関する広報, 10月水害のお見舞いについて報告があった。
- ・Web 更新担当者について確認した。

1.1.6 五十周年記念事業記念出版物編集小委員会（担当：呑海小委員長）[報告事項なし]

1.1.7 五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討小委員会（担当：呑海小委員長）

1) 研修ツアー参加募集

・会報11月号にチラシ同送、会報到着以降募集開始となる。Webフォームで申込受付を行う。大図研サイトのトップページにバナー作成予定。サポート会員に作業してもらう。

1.1.8 五十周年記念事業大学図書館問題研究会の名称に係る検討小委員会（担当：和知小委員長）

1) シンボルマーク募集進捗状況

・全国委員会、DTKのMLに募集通知を出したと報告があった。

1.1.9 事務局（担当：上村事務局長）

1) 事務局業務進捗報告

・2019/10/12(土)開催 2019/2020年度第2回常任委員会は、荒天のためZOOM会議に切り替えて実施したと報告があった。

1.1.10 事務局出版担当（担当：市村運営サポート会員）

1) 事務局出版担当報告[→報告資料3]

・会報について汚損が発生しているため、現在のOPP袋がなくなったら少し厚めの袋で試す点などについて報告があった。

1.1.11 事務局会計担当（担当：上村事務局長・野崎委員）

1) 収支状況報告[→報告資料4]

・助成金を各グループに振込済で領収書待ちの状況であると報告があった。

1.1.12 事務局会費徴収担当（担当：渡邊委員・長坂委員）

1) 会費納入状況[→報告事項5-6]

2) 地域グループ別会費納入状況[→報告資料7]

3) 2019年6月末除籍者リストについて[→報告資料8]

・除籍処理済リストであり、網掛け部分は連絡がついたうえで退会となっているため、注記することを確認した。

4) 2020年6月末除籍者リストについて[→報告資料9]

・審議事項とした。会報到着状況については調査を行う(担当：青山委員)。

1.1.13 事務局組織担当（担当：青山委員）

1) 会員現況報告[→報告資料10]

・会報の組織通信掲載再開について、2020年1月号からの再開にあたり事務局から補足説明を作成することとした。今後は、入退会が発生したら組織通信を掲載し、入会者はその都度、退会者は年度末にまとめて掲載する。入会者については2019/2020年度当初分からの記録とする。

2) 会員情報悉皆調査 対処状況報告と回答率

・進捗がほとんどないが、全国委員会で報告資料を作成もしくは口頭で説明することとした。

1.2 ワーキンググループ

- 1.2.1 全国大会 WG (担当: 赤澤 WG 長)[報告事項なし]
- 1.2.2 出版・管理 WG (担当: 呑海 WG 長)[報告事項なし]

2. 審議事項

2.1 第 2 回常任委員会議事要録確認 (担当: 西協委員)

- ・前回議事要録は提出済み。前々回分を確定後、前回分を確定させることとした。

2.2 今期第 2 回全国委員会の報告・審議事項 (担当: 呑海委員長・上村事務局長)

1) 報告事項

- ・第 50 回全国大会開催報告 (全国大会小委), 決算案 (事務局)は報告事項とした。
- ・会員情報のグループへの安全な引き渡し方法提案 (事務局組織担当)について、全国委員会へは報告事項とした。

2) 審議事項

- ・大図研会員の地域グループ参加への対応について[承前] (担当: 西協小委員長)[→審議資料 2]は、論点を整理するため、常任で継続審議とし、次回全国委員会での審議事項としない。会費徴収フローチャートとも齟齬がないか確認する。
- ・2020 年における会報の大会関係号の刊行タイミングほか (担当: 上村小委員長)[→審議資料 3]については、例年とのずれは1か月とし、議案書号は7月、兵庫は4月か6月、DOC は5月号、大会フラッシュ号をなくし、記録号を12月、北海道は8月、1月は通常通りとする。
- ・他誌とのコラボレーション企画に関する提案については審議事項とした。

2.3 会誌 46 号の今後の編集の進め方(査読戻り原稿の扱いについて等) (担当: 和知小委員長)

- ・査読戻り原稿については、編集委員会から常任委員会に戻し、フォーマットの記載内容についても会誌編集委員会から常任委員会に修正することとした。
- ・査読関係常任委員メーリングリストのメンバーを確認した。

2.4 大学図書館問題研究会五十周年記念出版物の構成 (担当: 呑海小委員長)[→審議資料 4]

- ・提案に沿って進めることとしたが、「記録」については関東・関西で研究会参加期間が長い会員にも協力要請することとし、出版物の目次整理や年表作成などはアルバイトの可能性も検討することとした。

2.5 大図研出版物のデジタル化と頒布方法 (担当: 呑海 WG 長)[→審議資料 5]

- ・デジタル化した出版物の頒布方法としては当面案1を進めることを承認した。全国委員会の審議事項とする。

2.6 大図研出版物の管理と販売 (担当: 呑海 WG 長)[→審議資料 6]

- ・提案について、承認した。全国委員会の審議事項とする。

2.7 事務局住所等の変更[承前] (担当: 上村事務局長)[→審議資料 7]

- ・事務局の住所変更については会報1月号に1/1からの変更の旨広報することとし、出版部にその原稿を送り、新住所で年賀状を出す方向で進めることとした。
- ・新住所印刷のクラフト封筒については、3~6か月で使う分量を鑑み(A4:会誌で多くて300枚, B5:会報は OPP 袋を使用のため個別にバックナンバー販売時にのみ使用), 担

当者と確認して必要部数を発注し、定型最大は残部を使うこととした。

2.8 運営サポート会員の募集[承前] (担当: 上村事務局長)[→審議資料 8]

・提案の通り承認した。

2.9 議事要録の公開促進 (担当: 上村事務局長)[→審議資料 9]

・資料記載の未公開部分については確認の上進めることとした。

2.10 常任委員会 Office365 のパスワード変更[承前] (担当: 上村事務局長)

・12 月末もしくは 1 月に変更することを確認した。

2.11 会員悉皆調査のグループへのフィードバック[承前] (担当: 上村事務局長・青山委員)[→審議資料 10]

・1.1.13 2)を参照。

2.12 会員情報のグループへの安全な引き渡し手順 (担当: 上村事務局長)[→審議資料 11]

・提案の通り承認した。全国委員会では報告事項とする。

2.13 海外図書館研修ツアー検討小委員会から (担当: 牛島小委員長)

2.14 その他

- ・名称小委員会の名称については、シンボルマーク小委員会に改称することとした。
- ・大図研の名称に関する全国委員会審議資料の作成にあたり、日本語名称, 略称, 英語名称などそれぞれを列記することを確認した。
- ・全国委員会資料提出期限: 12 月 8 日
- ・全国大会実行委員会の募集について、運営サポート会員募集と同じ 12 月号に、別項目として出すこと確認した。1 頁のうちで分けることとした(「運営サポート」部分を 3 分の 2、「大会実行委員会」部分を 3 分の 1→申し込み先の電子メール taikai@)。

1. その他

・次回常任委員会: 1 月 26 日(日)

以上